

木を活かし、人に役立つデザインを募集

木材利用の推進を図るためには、
木材を暮らしのなかで活かし利用していく「木の文化」の継承と、
木材の新たな活用方法を開拓し、
建築や家具の設計製作に携わる

建築士等の木材への関心を高める必要があります。
京都府では、府内の森林資源として充実している
京都府内産スギ、ヒノキの特性を活かした
木造建築や木製家具のアイデアを募集します。

募集テーマ

- 木造建築部門 木でつくられた(半)屋外の床空間
- 木製家具部門 共に暮らす生き物のような椅子

応募資格

※両部門とも個人・グループは問いません。

■ 木造建築部門

- 【一般の部】 建築関係に携わる設計者(学生の部の応募資格者を除く)
- 【学生の部】 建築やインテリアを学ぶ学生(専門学校生含む)

■ 木製家具部門

デザイナー及び家具製作に従事する者
木製品及び家具のデザイン又は製作を学ぶ学生(専門学校生含む)

応募方法

- 1 専用フォームよりエントリーする
- 2 作品パネルのデータを電子メールで送信する
- 3 作品パネルを郵送または持参により提出する

応募点数

1人または1グループ1点のみ

賞・副賞

- 最優秀賞(各部門1点) 賞状、賞金 10万円
- 優秀賞(各部門1点) 賞状、賞金 3万円
- 佳作(各部門5点) 賞状のみ

※木製家具部門の最優秀賞受賞作品については主催者が製作し、サンガスタジアム by KYOCERA 内に設置します。
ただし、設置脚数は未定です。

募集期間
2025.8.1 FRI → 9.5 FRI

第9回 ウッディ・コンテスト

WOODY CONTEST 9th

審査員

- | | |
|---|--------|
| 木造建築部門審査員長
株式会社奥谷繁礼建築研究所代表
京都工芸繊維大学教授 | 奥谷 繁礼 |
| 木製家具部門審査員長
株式会社ムーンバランス代表 | 辻村 久信 |
| 宮崎木材工業株式会社代表取締役社長 | 宮崎 真里子 |
| 京都府森林組合連合会代表理事専務 | 森井 一彦 |
| 一般社団法人京都府建築士会副会長
株式会社社会デザイン代表取締役 | 岩村 眞樹雄 |
| 一般社団法人京都府木材組合連合会専務理事 | 森 敦司 |
| 京都府農林水産部林業振興課参事 | 橋本 泰成 |



募集内容

【木造建築部門】

木でつくられた(半)屋外の床空間

木材は一般的に風雨にさらされるのを弱点とされる一方で、縁側や舞台、バルコニー、デッキなど、世界各地で文化的な屋外または半屋外空間において使用されてきました。京都においても、清水寺の舞台や、鴨川の川床など、その事例は枚挙に暇がありません。

今年度は、木材を床の仕上げに使用した屋外または半屋外空間をもつ建築を対象とします。それには縁側なども含みますし、全く新しいものでも構いません。木材だからこそ切り拓かれる屋外床空間のある建築の提案を期待します。

(1) 【一般の部】 木材を床の仕上げに使用した屋外または半屋外空間、或いはそれを含む建築の事例を募集します。既に竣工したものでも、進行中のものでも、計画案でも構いません。当コンテストのために新たに設計した提案でも構いません。敷地が京都府内のものを対象としますが、屋外または半屋外の床の仕上げに京都府内産木材を使用しているのであれば、敷地が京都府外であっても対象とします。

(2) 【学生の部】 京都府内に敷地を設定し、木材を床の仕上げに使用した屋外または半屋外空間、或いはそれを含む建築を提案してください。敷地は架空でも構いません。関連法規や構造についての実現性をどの程度おさえるかは応募者に委ねます。

【木製家具部門】

共に暮らす生き物のような椅子

人は、ものに対して造形や機能性だけに惹かれるのではなく、創る人の思想やそのものの生まれる背景や物語に共感します。また、自然の一部である人は、自然の素材、有機的な形状に惹かれます。

つい触れたい、抱きしめたい、座るだけでなく、そこに在るだけで幸せになれる…。「共に暮らす生き物のような椅子」は、一緒にいるだけで楽しくなるパーソナルチェアです。

京都府内産の針葉樹の持つ植物＝生物としての柔らかさを活かした「共に暮らす生き物のような椅子」をデザインしてください。

※最優秀受賞作品は主催者が製作して、サンガスタジアム by KYOCERA (京都府立京都スタジアム) 内に設置され不特定多数の方々に利用されます。

■ 条 件

- 京都府内産のスギやヒノキなどの針葉樹を全体の80%以上使用してデザインしてください。
- 京都府内産のスギやヒノキなどの針葉樹の特性を活かしたデザインとしてください。
- 座面の高さ450mm 程度履き物を履いた状態で使用する椅子で、椅子の一部が飛び出たデザインや角がとがったデザインを避け、子どもからお年寄りまで安全で快適に使用できるデザイン・サイズとしてください。

※具象的な表現は避け、想像を飛躍させる包容力のある抽象性を心掛けてください。
※一人掛け用の椅子としてください。

作品提出 (各部門共通)

①以下URLまたは下記の二次元バーコードの専用フォームよりエントリーしてください。

提出期限：9月5日(金) 17時

申し込みフォーム： <https://forms.office.com/r/UeV9tKbDFU>

②作品をパネル化してください。

サイズはA2(横使い1枚)とし、ハレバネ等をご利用ください。パネル裏面に氏名、住所、電話番号を記載し、パネル表面には、学校名や氏名などの記載がないようにしてください。

③作品パネルのデータ (PDF/JPEG 形式) を電子メールで送信してください。

【各ファイルサイズ：10MB 以内】 提出期限：9月5日(金) 17時

④作品パネルを郵送又は持参により提出してください。

パネルを持参される場合は、事前に日時を電話連絡してください。

提出期限：

【郵送】 9月5日(金)※消印有効

【持参】 9月5日(金)まで(平日8時30分～17時)



エントリー
専用フォーム

【木造建築部門】

【一般の部】

①「作品名称」「設計主旨」「延床面積」

②床だけでなく建築全体の平面や断面などの図面。
(配置図を含む各階平面図、断面図1面以上、立面図2面以上)
図面のスケールについては、1/100を基本とします。

③既に竣工したものはその写真など、竣工していないものはパースや模型写真など。

④その他、ダイアグラム等、必要なもの。

以上をA2サイズ(横使い)にレイアウトすること。

【学生の部】

①「作品名称」「設計主旨」「延床面積」

②床だけでなく建築全体の平面や断面などの図面。
(配置図を含む各階平面図、断面図1面以上、立面図2面以上)
図面のスケールについては、1/100を基本とします。

③パースや模型写真など。

④その他、ダイアグラム等、必要なもの。

以上をA2サイズ(横使い)にレイアウトすること。

【木製家具部門】

①A3縦使い2枚とします。

②「作品名称」「設計主旨説明文」「図面」の記載は必須とし、その他イメージ図、実作写真等により構成するものとします。

※A3、2枚のうち1枚には図面を、もう1枚には設計主旨説明文やその他イメージ図等を記載すること。

※A2パネルに貼る際は、向かって左側に図面資料、右側に設計趣旨等の資料とすること。

③図面は、三面図(スケール1/5以上)、断面図(スケール1/5以上)、姿図(3次元)1面以上とします。

結果発表及び表彰式

11月中に応募者全員に電子メールで審査結果を通知します。(発表日が確定しましたら、HPにてお知らせします) また、表彰式は令和7年12月または令和8年1月に行う予定です。(受賞作品は会場に展示予定です)

※表彰式への旅費は、フォームに記載の住所からの旅費とします。

注意事項

①応募者本人が設計したオリジナル作品に限ります。

②応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、コンペ主催者は、応募作品の掲載、発表、展示に係る権利を保有するものとします。

③提出いただいた作品パネルについては、返却いたしません。

④各賞の入賞点数を変更する場合や該当なしとする場合があります。

⑤入賞作品は、京都府内産木材等を使用する約300店の「緑の事業体」へ情報提供します。

⑥主催者が取得した個人情報、本コンペの運営以外には使用しません。

作品の提出先・問い合わせ先

京都府農林水産部林業振興課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町 京都府庁2号館4階

受付時間：平日 8時30分～17時00分

TEL：075-414-5011 E-mail：ringyoshinko@pref.kyoto.lg.jp